

都市再生整備計画 事後評価シート
二日市地区

平成29年 3月

福岡県筑紫野市

様式 2 - 1 評価結果のまとめ

都道府県名	福岡県		市町村名	筑紫野市		地区名	二日市地区		面積	1,063ha			
交付期間	H 2 4 ~ 2 8		事後評価実施時期	平成 2 8 年度		交付対象事業費	1,262.5百万円	国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 ・道路事業（市道電頭・浦畑線改良事業、市道イカリの上・山伏ヶ浦線改良事業、市道井樋ノ口・御供米線修繕事業、市道塔原・杉塚線修繕事業） ・地域生活基盤施設（二日市温泉周辺地域情報板設置） ・高次都市施設（地域交流センター（二日市東コミュニティセンター））										
		提案事業	・地域創造支援事業（二日市保育所大規模修繕事業、次田・大門線下水道整備事業） ・事業活用調査（事業効果分析調査） ・まちづくり活動推進事業（コミュニティづくり事業（二日市東地域）、コミュニティ運営協議会補助金（二日市東地域））										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路事業（市道下前田・上前田線、市道米嘴1号線、市道鯉石・天神田線、市道鯉石・般若寺線） 高質空間形成施設（市道湯町線、市道湯町・名元線カラー舗装）	削除/追加の理由				道路事業：国から事業内容について、交付金を受ける事業として不適と指摘を受けたため、削除 高質空間形成施設：警察協議の結果、施行が困難となったため、削除					
		提案事業	地域創造支援事業（二日市温泉活性化事業、二日市温泉足湯整備事業）	-				設置を予定していた駅前広場整備の進捗が遅れが生じ、施行が困難となったため削除					
	新たに追加した事業	基幹事業	公園事業（天拝公園園路等整備事業） 地域生活基盤施設（生涯学習センター耐震化事業）	-				目標の確実な達成のため、二日市地区の更なる魅力向上を図るため、追加					
提案事業	なし	-											
交付期間の変更	当初	平成 2 4 ~ 2 8 年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		影響なし								
	変更	変更なし	-										
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数 値		目標	1年以内の	効果発現要因		フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)		予定時期	
	指標 1	地域交流センターの利用者数	人/年	0	H 2 3	30,000	H 2 8	8,384	×	あり	● センターの開館がH28年4月からH28年10月にずれ込んだため、年間を通じたイベント等を開催することができず、目標を大きく下回った。次年度は、年度当初からの取組みが可能となり、利用の増加が見込まれるため、達成見込みを「あり」としている。	平成30年3月	
	指標 2	安全で快適な都市基盤整備状況に関する満足度	%	64.8	H 2 3	72.0	H 2 8	68.74	△	あり	● 従前値と比較し、約4ポイント成果が向上したものの、目標には届かなかった。工期等の理由により生涯学習センターの耐震化等の事業が完了まで至らなかったことが要因であると思われる。今後も成果向上に寄与する防災関連事業の実施を見込んでいるため、達成見込みは「あり」としている。	平成29年11月	
指標 3	観光入込客数	千人/年	1,840	H 2 3	1,840	H 2 8	1,857	△	あり	● H28年度の福岡県観光入込客数推計調査の集計は未了であるが、H24~27の平均値では、概ね従前値を上回る成果が期待できることから、達成見込みを「あり」としている。	平成29年11月		
3) その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数 値		目標	1年以内の	効果発現要因		フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)		予定時期	
	その他の数値指標 1												
その他の数値指標 2													
4) 定性的な効果発現状況	地域交流センター（二日市東コミュニティセンター）の整備により、地域住民自らがまちづくり活動を行う際の活動拠点が確保された。												
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-				
	住民参加プロセス	二日市東コミュニティセンターの整備にあたり、地元住民による建設検討委員会を組織したこと等、各事業を実施するに際しては、可能な限り、住民参加プロセスを設けるよう心がけた。			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 今後、まちづくり関連事業を推進する際には、コミュニティづくり事業を契機として発足した「コミュニティ運営協議会」と十分な協議を行うことにより、住民参加を促進する。				
持続的なまちづくり体制の構築	コミュニティづくり事業等が効果を発現し、地域住民が主体となったまちづくりのための活動組織である「コミュニティ運営協議会」を発足することができた。			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 地域コミュニティによるまちづくりを促進するため、「コミュニティ運営協議会」の活動を積極的に支援していく。					

様式2-2 地区の概要

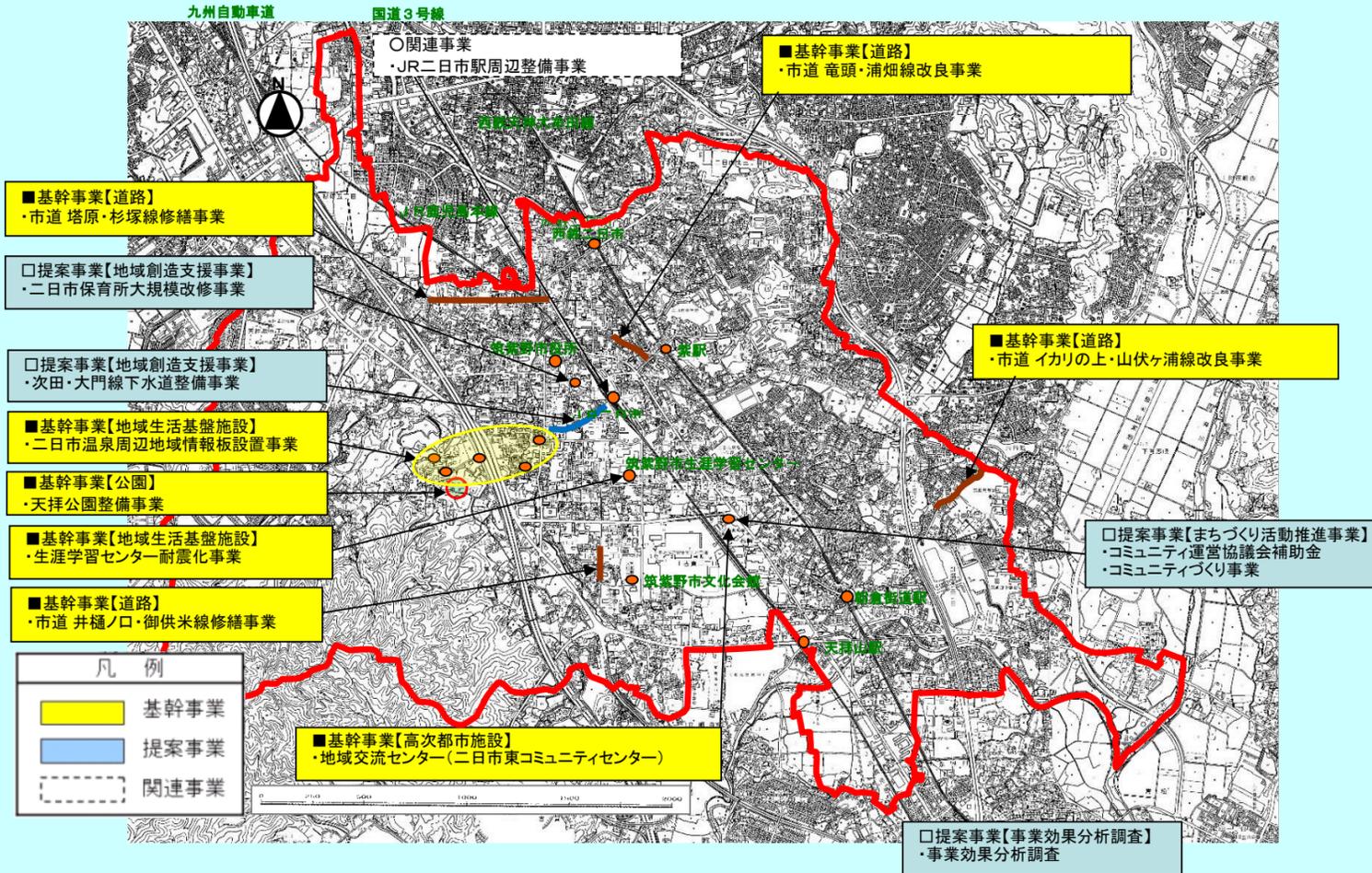
二日市地区（福岡県筑紫野市） 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	値	年度	値	年度	値	年度
大目標 … 地域コミュニティの拠点及び安全安心な都市基盤の整備	地域交流センターの利用者数	単位：人／年	0	H23	30,000	H28	8,384	H28
目標1 … コミュニティ拠点を整備することによる住民の地域コミュニティ活性化の気運の醸成	都市基盤の整備状況に関する満足度	単位：%	64.8	H23	72.0	H28	68.74	H28
目標2 … 誰もが地域で安全かつ安心して生活できるようにするための環境整備	観光入込客数	単位：千人／年	1,840	H23	1,840	H28	1,857	H28 (見込)
目標3 … まちの活気をはぐむ産業の振興								

■地域交流センター（二日市東コミュニティセンター）



□二日市保育所大規模改修事業



■二日市温泉周辺地域情報版設置事業



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・本地区では、駅やバス停などの公共交通機関が充実しており、交通アクセスが良好であるにもかかわらず、低未利用地が多く見受けられる状況であるため、市街化を促進するための施策が求められている。 ・平成23年の東日本大震災や平成28年の熊本地震等を受け、災害に強い安全・安心な都市基盤に対するニーズが高まりを見せており、良好な居住環境を形成する重要な要素の一つとなっている。本地区においては、河川の氾濫による浸水被害又は東日本大震災・熊本地震のような地震災害が想定されることから、県との連携のもと、河川改修事業や建築物の耐震化の取り組みを進めている。さらに、自然災害から市民の生命を守る避難所の整備を進めているが、一部の避難所については、耐震性や進入路等の面からの課題を抱えていることから、対策を講じる必要がある。
今後のまちづくりの方策（改善策を含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内における、駅やバス停などの公共交通機関からのアクセスが良好であるにもかかわらず、低未利用地が多く見受けられる地域の市街化を促進する。 ・一部の避難所については、耐震性や進入路等の面からの課題を抱えていることから、地域防災計画に基づき避難所の機能改善を図る。